

## 令和6年度 つくし学級だより

日頃より、育友会活動にご協力頂きありがとうございます。

令和6年度、つくし学級では、『親子のふれあい・学び合い』をテーマに親子学級活動を行いました。ご参加頂いた児童・保護者の皆様のありがとうございました。学級活動についてご報告いたします。

### 第1回つくし学級 「親子で楽しく味噌づくり体験」



講師 加賀味噌食品工業協力組合 様

令和6年7月13日(土) 金沢市立鞍月小学校 体育館1階会議室

家庭教育に関する指針「家庭で子供を育むための8つのすすめ」の中から④創ろう あたたかい 家族のふれあい ⑦育もう 子供の健康「早寝 早起き 朝ごはん」を選び、昔から石川県で親しまれている「加賀みそ」がどうやってできているのか、「加賀みそ」の伝統製法を守り続ける加賀味噌食品工業協業組合様を講師にお迎えし、親子で味噌作り体験をしました。参加親子15組が親子で一つのタルの中に味噌の材料を入れてこねる作業をしました。また、当日茹で大豆を手回しミンチですり潰す作業も行い、本格的な味噌作り体験ができました。



第2回つくし学級  
公民館、女性会、つくし学級合同講演会  
『令和6年能登半島地震と鞍月校下の地震リスク』

講師 金沢大学教授 平松 良浩氏

令和6年8月28日(水) 鞍月公民館 2階ホール

金沢大学から平松良浩教授を講師に迎え、令和6年1月1日に起きた「能登半島地震について特徴の被害」「鞍月校下での地震・津波の想定」「地震への備え・対応」について講演していただきました。

～特徴と被害～

石川県で発生した史上最大の地震であり、また初となる震度7を観測しました。  
北西-南東方向に、圧力軸を持つ逆断層運動によっておこりました。  
被害は斜面崩壊・土砂災害・液状化現象・側方流動・火災・津波・建造物被害がありました。  
交通網の寸断やライフラインの寸断・多くの孤立集落となりました。

～鞍月校下での地震・津波の想定～

石川・富山地形の重要な活断層帯(陸域)に森本・富樫断層帯、砺波平野断層帯西部、邑知潟断層帯があります。いずれも今後30年以内に地震発生確率が2～8%で、鞍月校下では震度6強が起こりうる可能性があります。

津波の大きさは、地震の大きさ(断層面積×ずれの量)と水深で決まります。  
津波のイメージは、波というより海面上昇と考えた方が良いです。

～地震への備え・対応～

身の安全を確保できる場所への避難や、日頃の防災訓練・避難所の確認・交通網の寸断時に、帰宅移動困難になった時の対応(自宅以外の滞り場所、経路上の危険性も把握)、家族の集合場所の確認(平日に起こった場合子供の引き取りは誰が行うのか)、連絡手段・情報の入手  
非常用備品(食料3日分・水3日分・医薬品・懐中電灯&予備の電池・携帯ラジオ・充電器・携帯トイレ等)が必要となります。



## 第3回つくし学級 『鞍月小学校創立 150 周年記念・思い出のハーバリウムを作ろう』

講師 アトリエ flower ブロッサム 西川 美紀 氏

令和 6 年 10 月 5 日(土) 金沢市立鞍月小学校 体育館 1 階会議室



アトリエ flower ブロッサムの西川美紀氏を講師に迎え、「鞍月小学校創立 150 周年記念 思い出のハーバリウムを作ろう」を学習主題としたつくし学級を開催しました。当日は 2 部制で行い、親子計 30 組の参加がありました。

先生が準備した作成キットとつくし委員が準備した 150 周年記念キャラクターのプロバンを使用し作成しました。各親子がキットの中のドライフラワーを思い思いに瓶に詰め、オイルを注入し、プロバンをリボンで結んで完成させました。



### 編集後記

今年度のつくし委員会は、「親子のふれあい・学び合い」をテーマに、全 2 回のつくし学級と合同講演会を開催しました。親子で一緒にふれあい、一つの作品を作る楽しみを学ばせていただきました。また、この活動が保護者の皆様、先生方、役員の方々の力を合わせて成り立っているということを実感しました。来年度のつくし学級も引き続きご協力のほどよろしくお願い致します。

つくし委員委員長 北川 奈津美

つくし委員副委員長 浅日 早樹

1 年 西澤 和泉	久保田 佳子	北野 秀和		
2 年 高道 江理子	前川 かおり	早川 雄太	西田 さやか	藤井 佑子
3 年 山田 裕	大山 千里	堂口 亜季	水越 祐之	
4 年 和田 さより	大石 理絵華	中西 直美		
5 年 廣渡 公子	山田 優子	宮野 景子	杉本 慶子	
6 年 小島 麻衣子	近吉 史奈子	二津 圭一		

以上 24 名